



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「らっきょうの収穫量」と「道の駅」登録数です。



らっきょうの収穫量

検索



「道の駅」登録数

検索

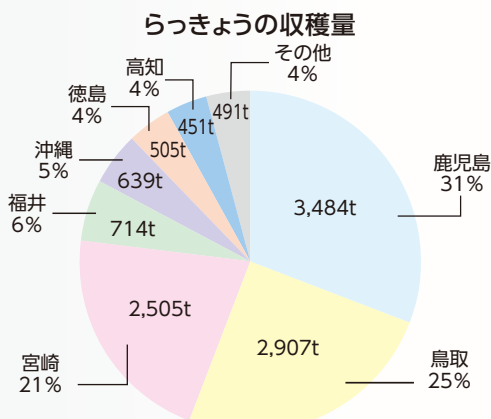


らっきょうの収穫量

カレーライスの付け合わせとしてお馴染みのらっきょうの国内収穫量を都道府県別に見ると、鹿児島県が全国1位となっています。らっきょうの栽培には砂地や火山灰土壌など、水はけが良くやせた土地が適していることから、適地に恵まれた鹿児島県でのらっきょうの栽培が盛んになっており、なかでも日本三大砂丘の一つ、吹上浜（鹿児島県）の砂地を利用して栽培された砂丘らっきょうは全国的に有名で、その特長は色白でひきしまった実とシャキシャキした食感です。

らっきょうは「畑の薬」とも呼ばれ、漢方薬にも使われるほど多くの効能をもち、疲労回復に効果を発揮する他、風邪や生活習慣病、そしてがんの予防にも効果が期待できます。

栄養価の高いらっきょうは厳しい残暑にも負けない健康な身体を維持するのに役立ってくれそうです。



(出所:農林水産省「平成24年地域特産野菜生産状況調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

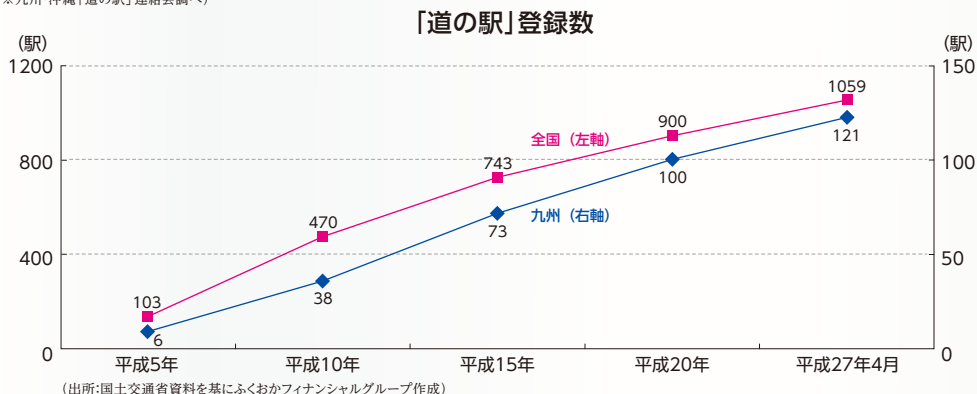
「道の駅」登録数

「道の駅」登録数を見てみると、平成27年4月現在、全国に1,059駅、九州に121駅あり、平成5年に「道の駅」の登録が開始して以来、全国、九州ともに増加を続けています。これは、人が集まる「道の駅」を活用して地域の活性化を図ろうと、多くの自治体が積極的に「道の駅」の整備を行っていることが一因と考えられます。

その「道の駅」の中で注目を集めているのが、福岡県宗像市にある「道の駅むなかた」です。「道の駅むなかた」には平成20年の開設以来、玄界灘で朝とれた新鮮な魚介類を目当てに観光客だけでなく地元の人でも押し掛けており、売上、来場者ともに右肩上がりが増え続け、平成26年には年間売上約18億5千万円、来場者170万人と九州地区No.1※の売上と集客を誇っています。

その地域の特産物等を活かして人を呼び、また地域に仕事を生み出す場ともなっている「道の駅」は、地方に活力を取り戻す取り組みとして脚光をあびています。

(※九州・沖縄「道の駅」連絡会調べ)



(出所:国土交通省資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、緩やかに回復しています。

個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移する等、底堅く推移しています。住宅投資は、分譲マンションの着工が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

生産は、四輪自動車が増産となる等、持ち直しの動きが続いています。

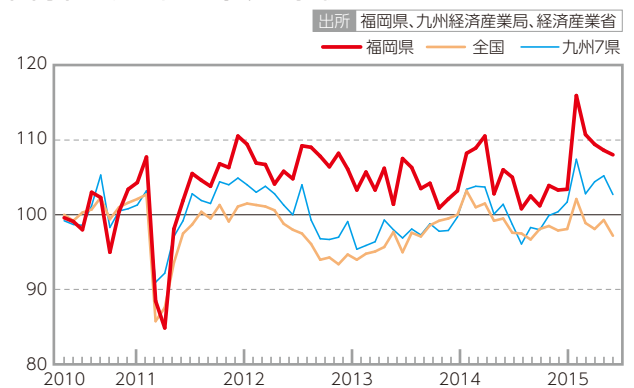
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は108.0と前月比0.6%低下しました。

主要業種では、半導体製造装置の生産が減少したはん用・生産用機械が低下したものの、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

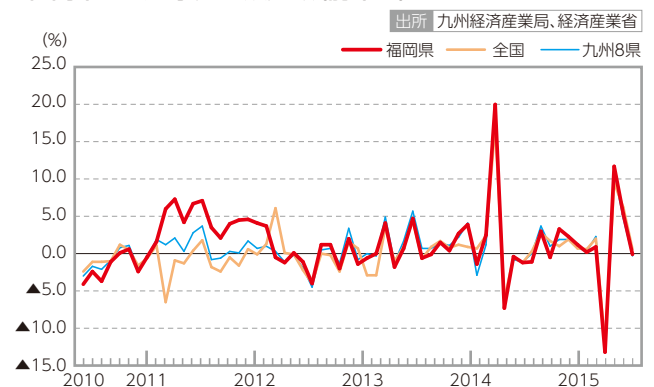


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比0.1%減の554億円となりました。

天候不順の影響で衣料品が振るわなかったものの、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品など高額品が堅調に推移する等、底堅く推移しています。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



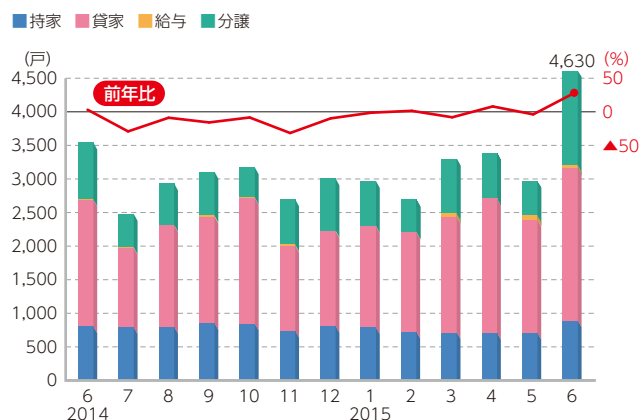
3.住宅建設 | 好調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、4,630戸と前年同月比28.7%増加しました。

「分譲(マンション)」が前年同月比約2.2倍となった他、「持家」「貸家」でも前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



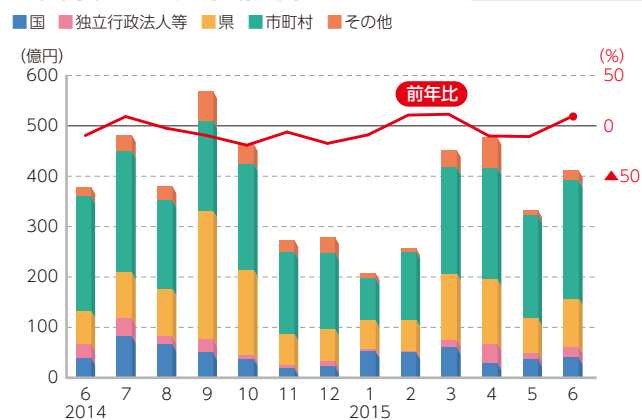
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.1%減の696件、金額が同8.7%増の419億円となりました。

発注者別では、ダム建設工事の大型案件があった「県」や、スポーツ施設新築工事の発注があった「市町村」が前年を上回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比13.0%増の26件、負債総額は同42.8%減の約11億円となりました。

サービス業で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかに回復している

熊本県の景気は、緩やかに回復しています。

個人消費は、飲食料品が堅調に推移する等、底堅く推移しています。住宅投資は、「持家」「貸家」が前年を大きく上回った結果、全体でも3カ月ぶりに前年を上回っています。

生産は、集積回路や医薬品が増産となる等、持ち直しの動きが続いています。

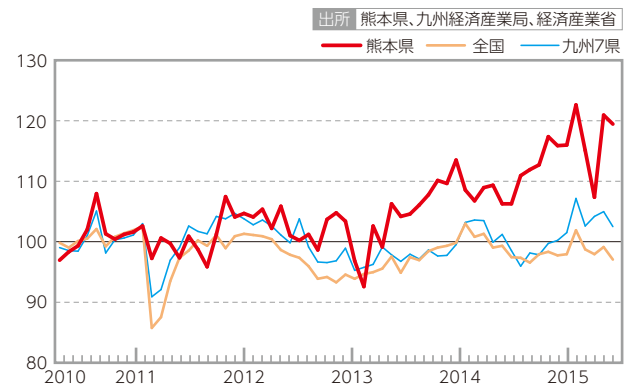
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は119.8と前月比1.2%低下しました。

主要業種では、集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスや、医薬品が増産となった化学が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

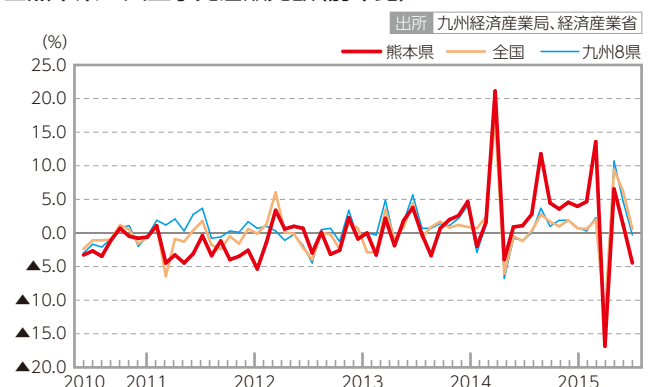


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比4.5%減の128億円となりました。

天候不順による夏物衣料の不振に加え、今年2月の百貨店閉店の影響もあり前年を下回りましたが、主力の飲食料品が堅調に推移する等、個人消費は底堅く推移しています。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



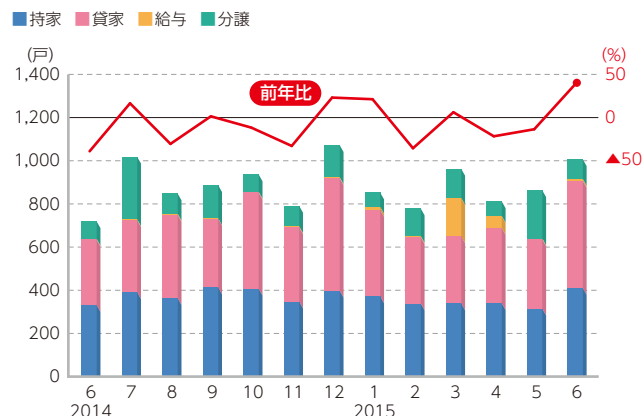
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、1,015戸と前年同月比40.0%増加しました。

「持家」「貸家」が前年を大きく上回った結果、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回っています。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



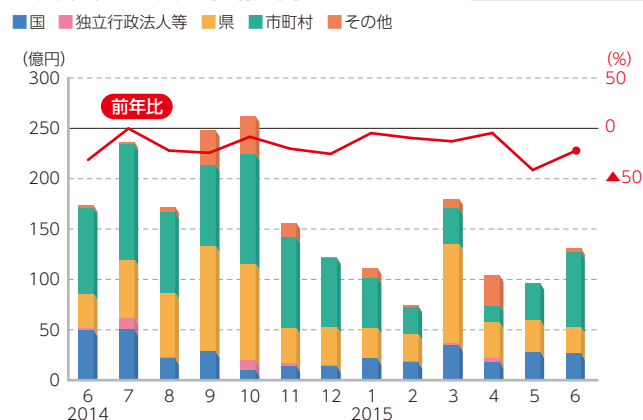
4.公共工事 | 13ヵ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比13.3%減の417件、金額が同24.5%減の132億円となりました。

発注者別では、「その他公共的団体」以外は全て前年を下回り、全体でも13ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



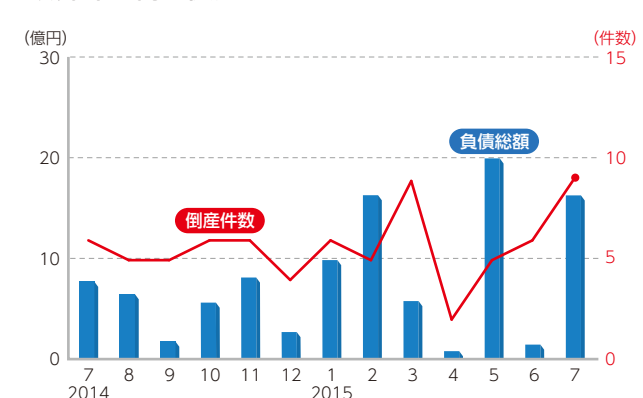
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の9件、負債総額が同約2倍の約16億円となりました。

旅館業で約8億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

長崎県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

個人消費は、化粧品や宝飾品など高額品が堅調に推移した他、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅投資は、「持家」「貸家」が前年を大きく上回った結果、全体でも3カ月ぶりに前年を上回っています。

生産は、ボイラーが増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

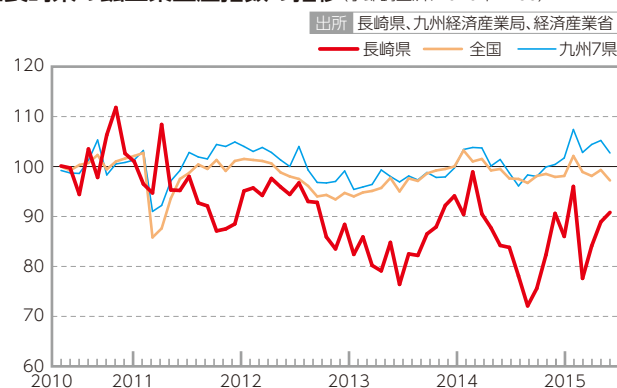
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は90.8と前月比2.1%上昇しました。

主要業種では、ボイラーの生産が増加したはん用・生産用機械や、修繕船が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

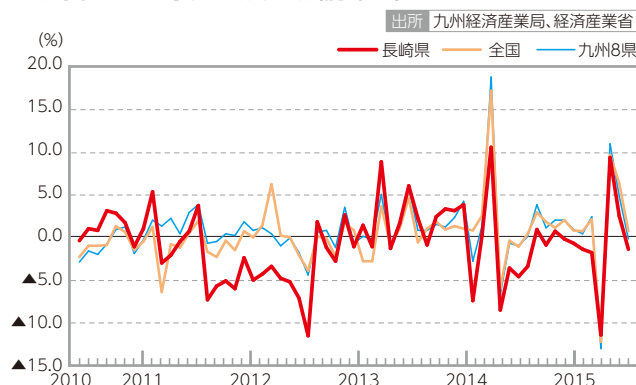


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.5%減の90億円となりました。

気温の低い日が続き夏物衣料が振るわなかったものの、化粧品や宝飾品など高額品が堅調に推移した他、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





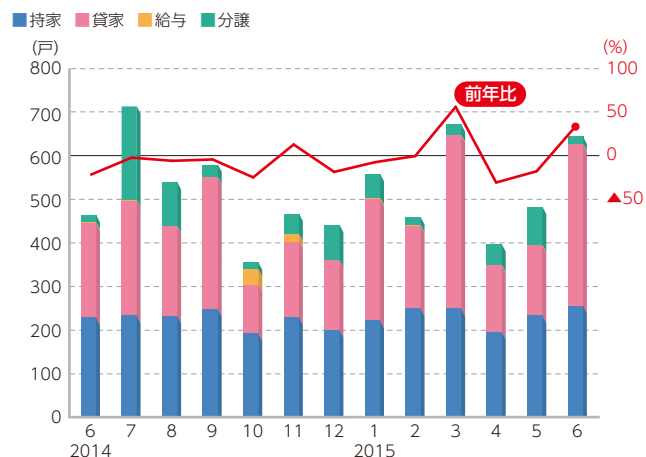
3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、641戸と前年同月比37.0%増加しました。

「持家」「貸家」が前年を大きく上回った結果、全体でも3カ月ぶりに前年を上回っています。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



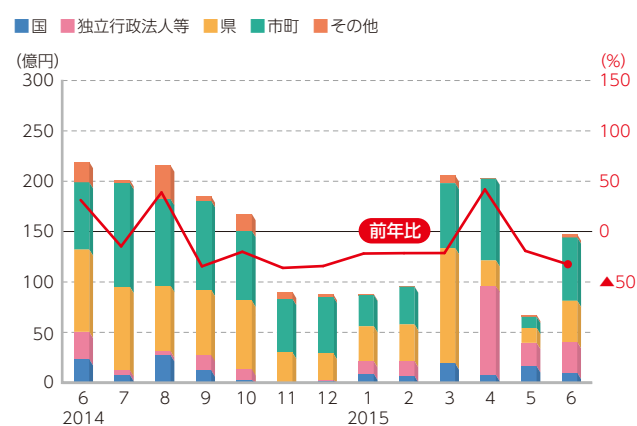
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比22.6%減の419件、金額が同32.7%減の149億円となりました。

発注者別では、大学施設関連の大型案件があった「独立行政法人等」以外は大型案件に乏しく、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



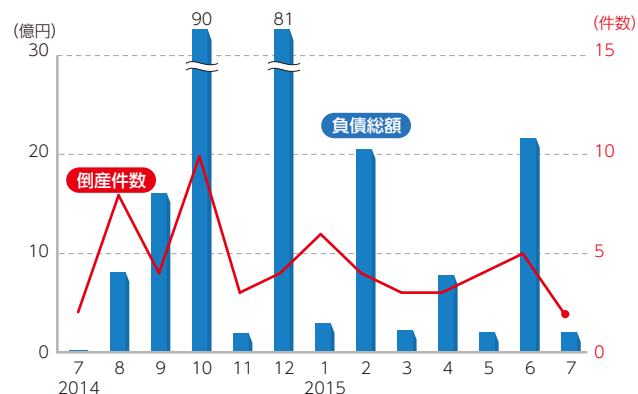
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額が約2億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

佐賀県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

個人消費は、飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅投資は、2ヵ月連続で前年を上回っています。

生産は、金属工作機械や工船が増産となる等、持ち直しの動きが見られます。

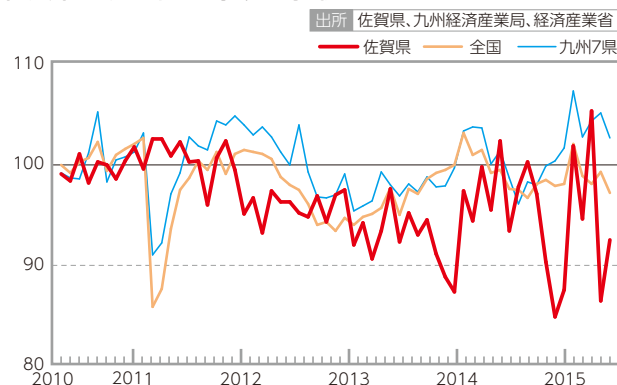
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.5と前月比7.1%上昇しました。

主要業種では、医薬品が減産となった化学が低下したものの、金属工作機械の生産が増加した一般機械や工船が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

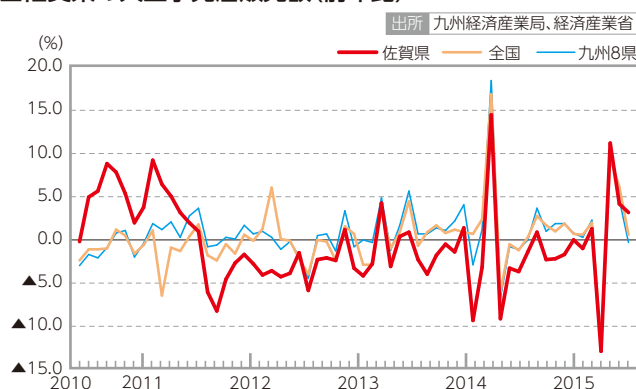


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.2%増の53億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が前年を大きく上回る等、持ち直しの動きが続いています。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





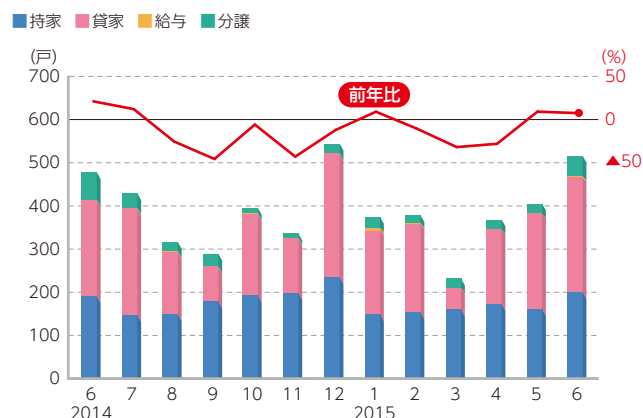
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、520戸と前年同月比7.9%増加しました。

「分譲(マンション)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



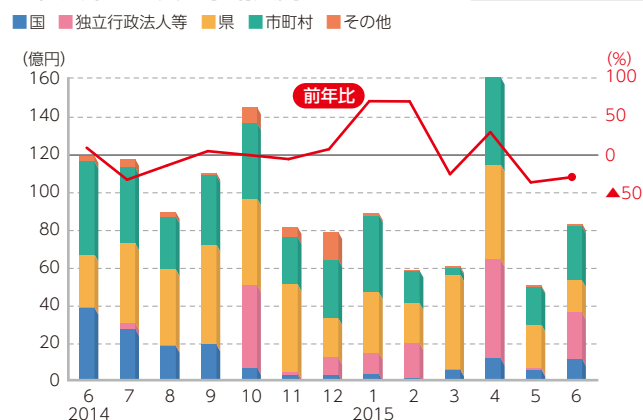
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比29.5%減の191件、金額が同30.2%減の84億円となりました。

発注者別では、九州新幹線関連や大学改修関連で大型案件があった「独立行政法人等」以外は大型案件に乏しく、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額が約2億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

個人消費は、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅投資は、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を上回る等、好調に推移しています。

生産は、医療用機械器具や農薬が増産となる等、持ち直しの動きが続いています。

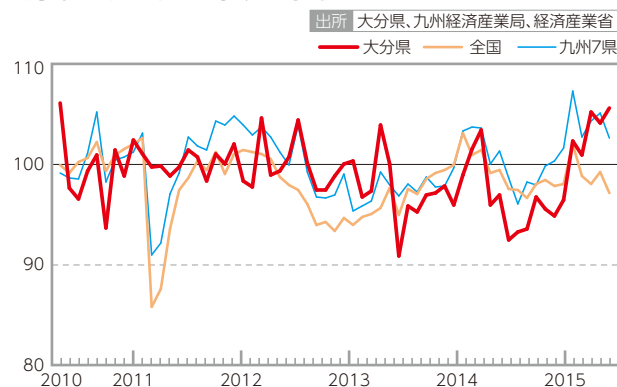
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は105.7と前月比1.4%上昇しました。

主要業種では、医療用機械器具の生産が増加したはん用・生産用・業務用機械や、農薬が増産となった化学・石油製品工業が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

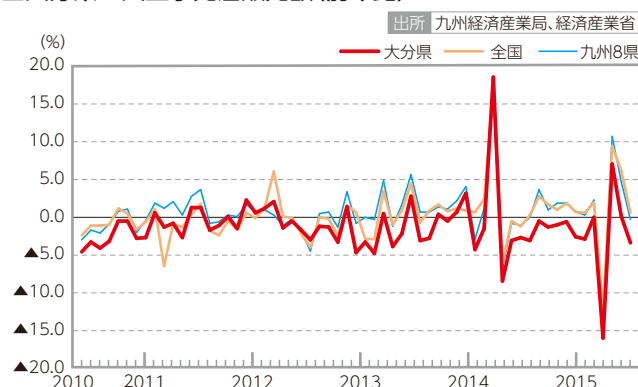


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.4%減の88億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





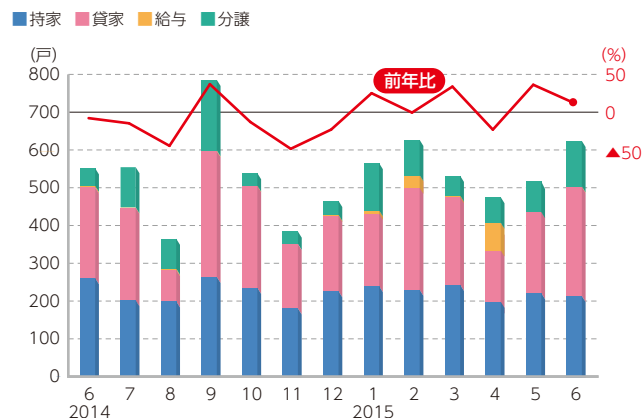
3.住宅建設 | 好調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.1%増の629戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



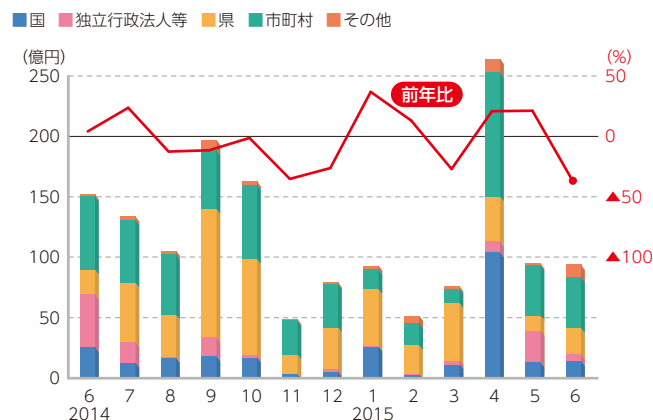
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比18.0%減の228件、金額が同38.4%減の94億円となりました。

発注者別では、防災関連施設の発注があった「その他公共的団体」以外は大型案件に乏しく、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が6件、負債総額が約9億円となりました。

ホテル業で5億円の倒産が発生し、負債総額は前年を大きく上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

個人消費は、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅投資は、「持家」「貸家」「分譲」で前年を上回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

生産は、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

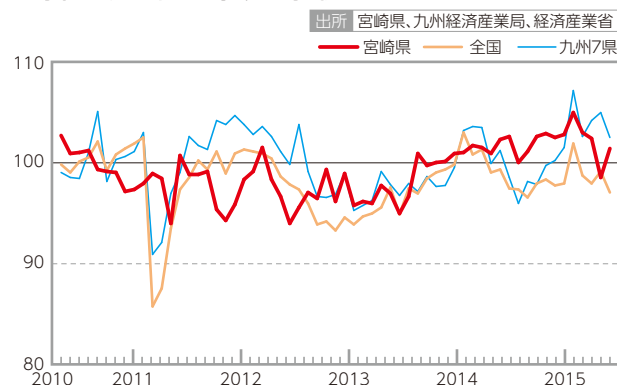
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.6と前月比2.9%上昇しました。

主要業種では、スマホ向け半導体が減産となった電子部品・デバイスが低下したものの、焼酎が増産となった食料品やステンレス原料のフェロニッケルの生産が増加した鉄鋼・金属製品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

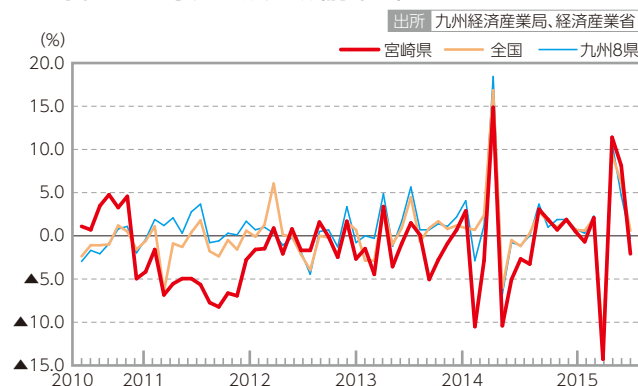


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比2.1%減の65億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)





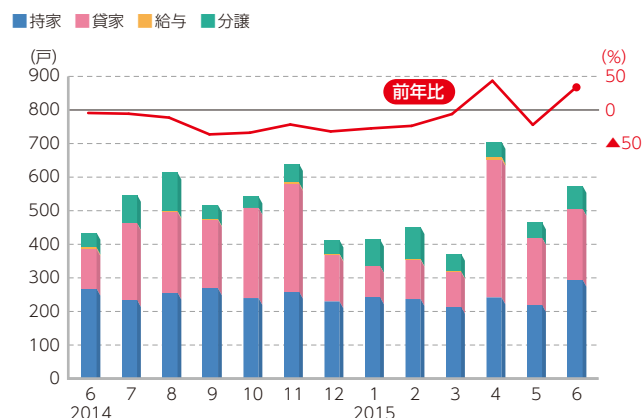
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比32.2%増の579戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」で前年を上回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



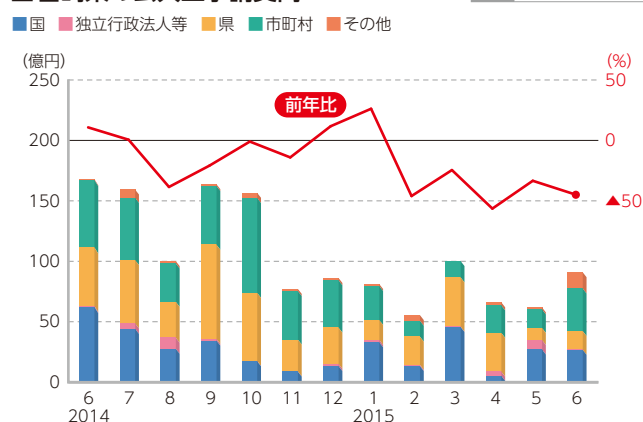
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比30.2%減の322件、金額が同45.9%減の91億円となりました。

発注者別では、中心市街地再開発関連の大型案件があった「その他公共的団体」以外は大型案件に乏しく、全体でも5ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が3件、負債総額が前年同月比22.9%減の約5千万円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

鹿児島県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

個人消費は、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅投資は、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を上回る等、好調に推移しています。

生産は、でん粉が増産となった食料品が上昇する等、底堅く推移しています。

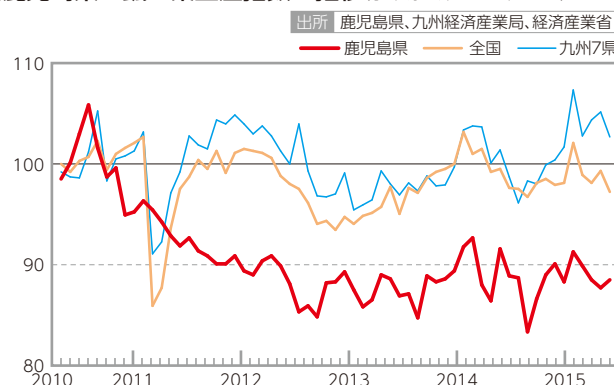
(松永 圭史)

1.生産活動 | 底堅く推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.4と前月比0.9%上昇しました。

主要業種では、でん粉の生産が増加した食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

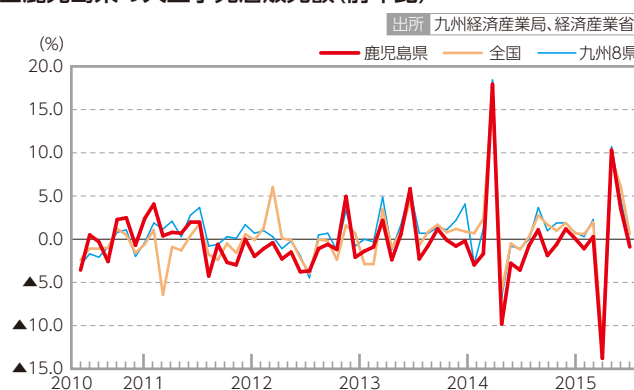


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比0.9%減の120億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





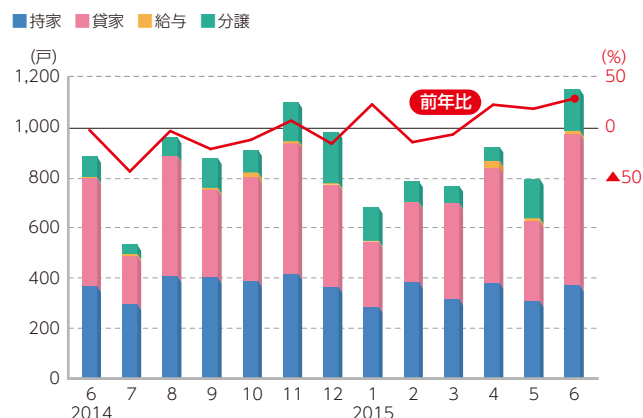
3.住宅建設 | 好調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、1,157戸と前年同月比30.3%増加しました。

「分譲(戸建)」で前年を下回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」で前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



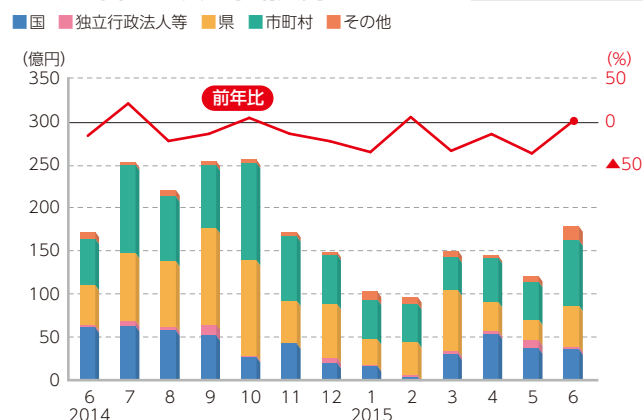
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.3%減の470件、金額が同1.1%増の175億円となりました。

発注者別では、ごみ処理施設関連工事の発注があった「その他公共的団体」や、「独立行政法人等」「市町村」で前年を上回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が同約2倍の約31億円となりました。

養殖業で約24億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を大きく上回りました。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

